

学会ニュース

目次

- ・ 第40回大会について 1
- ・ 事務局より 2

第40回大会について

来年度の第40回大会は2018年6月23日（土）、24日（日）の両日、京都大学で開かれる予定です。開催校責任者は王寺賢太会員です。

共通論題について

共通論題は、「公共圏のリミット」と題して行われます。コーディネーター佐藤淳二会員です。

自由論題公募要領

第40回大会で発表を希望される会員は、1000字以内の発表要旨をつけて、**2018年2月28日（水）**までに学会事務局宛、郵便かメールでお申し込みください。郵送の場合は要旨のプリントアウト原稿および電子ファイル（「ワード」形式で作成されたもの）の両方をお送りください。メールの場合は、要旨を添付ファイル（「ワード」形式）またはメール本文にコピーしてお送りください。報告の採用の可否は幹事会で審査し、事務局から後日お知らせいたします。

発表は1件につき50分、うち報告が40分、質疑応答が10分の予定ですが、申込者が多数の場合は、個々の発表の時間を短縮したり、あるいはこれまでの発表の有無、共通論題を含む諸分野のバランスなどを勘案して、幹事会で調整させていただいたりすることもありますので、この点はあらかじめご了承くださいませよう、お願い申し上げます。また会場で配布されるコピー資料は、原則としてご自分でご用意いただくことになっています。

詳細はプログラムが決定され次第、事務局から個々に連絡申し上げます。



事務局より

メールアドレスご登録のお願い

日本18世紀学会では、会員の皆様のメールアドレス登録を進めています。それに基づくメーリングリストを介して、学会や研究会のお知らせ、ヴォルテール財団からの連絡などをメールによって会員の方々に迅速にお知らせすることができています。

また、日本18世紀学会の全会員は同時に国際18世紀学会に所属するため、日本18世紀学会に登録されたメールアドレスは同時に国際学会にも登録されます（公開はされません）。国際学会にメールアドレスが登録されると、国際学会からの重要な連絡を直接受け取ることができます。また、登録にともない、各会員にはIDとパスワードが送られます。これを用いると、国際18世紀学会のサイト **SIEDS-DIRECT** に登録される会員情報にアクセスし、それを修正することができます。数年おきの国際学会の役員選挙の際も、このIDとパスワードがあれば、郵送によってではなく、インターネットを通して投票することができます。

ただ、未だに学会員の皆様のアドレス登録状況が十全とは言えない状況で、特に国際18世紀学会事務局からは日本18世紀学会のアドレス登録状況が（日本18世紀学会の会員数に比して）かなり低い水準にあるのを憂慮する声も寄せられています。つきましては、学会事務のさらなる効率・簡便化だけでなく、国際学会での交流促進のためにも、12月の幹事会で会員の皆様のメールアドレス登録を改めてお願いすることを決めました（日本18世紀学会はもとより国際18世紀学会でも会員メールアドレス管理は万全を期しております）。次回の学会ニュース発送（5月初頭）の際に同封される案内と大会出欠確認の葉書に改めてメールアドレスを記入して頂く欄を追加させていただく予定です。また、現時点で学会事務局にアドレスを直接ご連絡いただくのでも結構です。さらにこれまでメーリングリストより配信されていたにもかかわらず最近メールが届かないという方、またご希望にもかかわらず、メールをお受け取りになっていない方、または国際18世紀学会のサイト **SIEDS-DIRECT** の個人ページにアクセスしたがサイトからメールアドレス未登録とされた方は、お手数ですが事務局までご連絡をお願いいたします。メールアドレスを変更された場合もお知らせください。

業績アンケートについて

『年報』に会員の業績を掲載するために、例年この時期にアンケートを行っています。同封の用紙の要領に従って、回答をお願いします。**締め切りは2月28日（水）**です。データの整理のため、早めにお返事いただければ幸いです。（3月刊行分は予定でもかまいません。また、次年度号に掲載していただくこともできます。）

会費納入のお願い

学会ニュースの発送とあわせて、会費未納の方には、その年数に応じた金額を印字した払い込み用紙を同封させていただいています。学会の活動は皆様の会費によって支えられています。事務局におきましても円滑な学会運営のため身を引締め変わらず努力する所存ですが、会員の皆様にはどうか 苦しい学会の財政事情をご理解いただき会費納入にご協力をお願い致します。

すでにご存じと思いますが、一般の銀行から郵便振替口座への入金もできるようになりました。

なお、口座番号は以下の通りです。

＜郵便口座振替で振り込む場合＞

口座記号番号：00800-7-183350 口座名称：日本18世紀学会事務局

＜銀行等から振り込みする場合＞

銀行名：ゆうちょ銀行 店名：〇八九店（ゼロハチキュウテン）

預金種目：当座預金 口座番号：0183350

『年報』への論文投稿について

すでにご存じと思いますが、数年前から、大会での発表をもとにしたもの以外の論文も投稿できるようになりました。詳しくは『年報』末尾の投稿規程をご覧ください。

投書欄について

この「学会ニュース」に投書をしていただくこともできます。たとえば以下のような内容の投書が可能です。

- ・学会や事務局への意見、提案、希望など。
- ・掲示板：研究会の呼びかけ、行事の広告、情報提供の依頼（たとえば「『〇〇』という本を探しています」など）。会員同士の連絡にご利用ください。

いずれも事務局までお申込み下さい。

なお、以前の「『百科全書』研究会」のように、チラシや案内文書を「学会ニュース」に同封することも可能です。年3回の発行なので緊急の案内には適しませんが、全会員にお届けできます。（経費等の都合上、枚数の少ないものに限りです。）

共通論題のテーマ、および書評対象図書

会員からの提案を随時受け付けています。事務局または担当幹事まで。（ただし、共通論題のテーマ決定に際しては開催校の希望が優先されるので、必ずしもすぐにご提案が実現するとは限りませんが、事務局から開催校や幹事会に伝達します。）

当学会は学際的な学会であるため、会員の研究が広範囲に及び、担当幹事だけでは各分野の重要文献の情報を集めるのが困難です。書評で取り上げるに値すると思われる図書がある場合、事務局までお知らせください。（特にご自分の専門分野が当学会で十分に扱われていないと思われる方は、積極的にご推薦ください。）

学会ニュースのエッセー

今のところ、事務局から執筆をお願いしていますが、会員の皆さんからの希望も受け付けています。執筆を希望される方は事務局までお知らせください。（編集の都合上、12月号は10月半ばまでに、4月号は2月初めまでに、9月号は7月半ば頃までにご希望をお寄せください。）

年会費

日本18世紀学会の年会費は5,000円です。年会費について証明をご希望の方は、『年報』末尾またはホームページの「会則及び役員選出に関する細則」附則の項を印刷してご利用ください。

寄付のお願い

寄付を希望される方は、別紙要領をご覧ください。

新入会員の方へ

毎年6月の幹事会で入会を承認された方はその年度からの会員となります。6月の幹事会以降に入会を申し込まれた方は12月の幹事会で承認され次年度からの会員扱いになりますので、会費の請求はありませんが、他の会員同様に諸種の配布物をお届けいたします。

新会員の勧誘のお願い

ぜひ18世紀研究に関心のある方を本会にご勧誘ください。入会申込用紙は日本18世紀学会ホームページからダウンロードできますので、よろしくごお願いいたします。

メーリングリスト

日本18世紀学会では学会や研究会のお知らせ、ヴォルテール財団からの連絡などをメールによって会員の方々にお知らせしております。ご希望の方は事務局までご連絡をお願いいたします。これまでメーリングリストより配信されていたにも関わらず最近メールが届かないという方、またご希望にもかかわらず、メールをお受け取りになっていない方はお手数ですが、事務局までご連絡をお願いいたします。また、メールアドレスを変更された場合もお知らせください。

幹事会メンバー(50音順): 出羽尚(ウェブ担当)、王寺賢太(国際学会執行委員)、大石和欣(大会担当)、
隠岐さや香(国際幹事、広報担当)、小田部胤久(代表幹事)、川島慶子(ダイバーシティ担当)、桑
島秀樹(年報編集担当)、小関武史(学会ニュース担当)、斉藤涉(大会担当)、坂本貴志(年報編集委
員長)、武田将明(大会担当)、玉田敦子(年報編集担当、広報担当)、長尾伸一(韓国学会交流担当)、
馬場朗(事務局長、会計担当)、逸見龍生(大会担当)

会計監査: 井上櫻子、川村文重

事務局委員: 山口沙絵子、杉野駿

日本18世紀学会ニュース 第86号 2018年1月発行

発行者 日本18世紀学会 代表者 小田部胤久

事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学文学部美学芸術学研究室 日本18世紀学会事務局

e-mail: jsecs@u-tokyo.ac.jp

tel: 03-5841-3769

fax: 03-5841-8958

<http://www.gakkai.ac/jsecs/>